

五と七の探究(ファイルNo.36)

日本の古い詩歌には、五七調と七五調が基本としてあります。歌や韻文、その韻律の基本をなすもので、五音あるいは七音の句が意味的に続いていきます。俳句は五七五、和歌は五七五七七。現代の流行歌にも、とくに演歌にみられます。小学生から例えば交通安全の標語を募集すると、多くが五七五の形になります。意識しなくてもそうなるほど、日本人の意識の奥深く浸透しているのです。何故、四や六や八でなく、五と七なのでしょう。今回は、その謎解きに挑戦です。まずは歴史。

◎五七から七五へ

五七調は『万葉集』に多くみられます。春過ぎて夏来たるらし／白たへの衣ほしたり／天の香具山

五七七七七の短歌ですが「句切れ」をみると最初の二句(五七)で意味を切るができます。次の二句でも同様なので五七調。句切れとは、意味が区切れるということ。口語ですれば句点の「。」がつけられるところ、これが切れ目になります。意味が、最初の五で切れるのが初句切れ、五七の二

句で切れるのが二句切れ、五七五で切れるのが三句切れ、五七五七で切れるのが四句切れ。途中で意味が切れない歌は、句切れなし。二句切れ、四句切れの歌に多くみられる五七調は『万葉集』の時代が全盛期でしたが、平安時代に入ると初句切れ、三句切れの歌が増加し、五七調は減少しました。

五七調が莊重な調子であるのに対し、七五調は軽快だと言われます。七五調とは七五、七五の続き方をするもので「いろはにほへとちりぬるを／わかよたれそつねならむ」が代表例。ちなみに、「いろは歌」は空海の作といわれますが、あくまで俗説です。「あまつ風／雲のかよひ路吹きとぢよ／をとめの姿しばしとどめむ」は、五七五／七七ですが、二句と三句が緊密で三句で切れるため、これも七五調とされます。七五調は五七調を圧倒し、平安、中世、近世を通し、和歌はもとより、各種歌謡、軍記、謡曲、浄瑠璃、歌舞伎の台詞などに広く用いられました。

◎納得の推論
以上が、五七調と七五調の歴史です。ただし解説ではありません。

何故、四や八でなく五と七であるのか、その疑問に答えていないからです。五七調と七五調について調べてみても、この疑問に対する答えはみつかりません。日本では古くから奇数を縁起良いものとしてきたからという答えは見当はずれでしょう。逆に、土ロウから五七、七五が定着していたから縁起良いものとされた、とするほうが納得できます。

五と七の組み合わせが、日本語にとって心地良いものであることは事実ですから、それを答えとしてよいかもしれません。古い昔に定着した五と七の組み合わせに、理由を求めることは不可能なのでしょう。ただ、もう少し掘り下げてみたいものです。当探偵局は、ある評論家の見事な見解を発見しました。もちろん、これも推論にすぎないのですが、なるほど納得できます。以下に、要約して引用します。

一字、単音を基本として、二音続けタタとすると、連続感が出てきます。二音を連続していくと、どこまでも続く感じがします。二音に二音追加して三音にする、タタタンと区切りができます。三音では句として短すぎるので、タタタと四音連続したタンで区切ると五音。二音連続を三回続けタンで区切ると七音。短すぎず長すぎない五と七が選ばれたのは、当然と云えば当然なのです。

健康ライフ
一〇メモ
睡眠負債
自覚しにくい睡眠不足



最近、注目され出した言葉に米国スタンフォード大学が提唱した「睡眠負債」があります。睡眠不足が続くと負債となり、日々の仕事の質が低下するだけでなく、免疫機能低下、ガンなど深刻な疾病につながる可能性があります。あるというものです。最適睡眠時間は人によって異なるものの、日本人の約4割は睡眠時間6時間未満で、睡眠不足だとの指摘もあります。睡眠不足は自覚しにくいのです。

どう対処すればいいのでしょうか。休日の寝だめも一つの解決策ですが、生活リズムを崩すおそれがあります。平日に十分な睡眠をとることがいけばばんです。睡眠の先行投資としての仮眠、15分程度の昼寝、メラトリン分泌のため朝日を浴びることなども有効とされます。

ガスファンヒーター
レンタル受付中!

ガス暖房なら…

- スピード暖房
- 給油の手間なし
- 安全で安心

ガス栓無料取付*1
実施中!!

1シーズン(税込)
3,780円

*1 ただし場所によっては無料で設置できない場合もございます。

★人参味噌炒め★



- ①フライパンにゴマ油をひき、人参を炒める。
- ②やわらかくなったら、水で溶いた味噌を入れる。

最後にゴマを入れてもよい。

わが家の自慢料理
〈滋賀県近江八幡市 矢野里枝様〉

「わが家の自慢料理」にふるってご応募くださるよう、お願いします。採用された方には図書券をプレゼントします。